

国鉄改革完遂！

当たり前労働運動を
前進させよう！

JR 東海労に
結集しよう！

J R
東海労

静岡

J R 東海労働組合静岡地方本部
〒420-0851 静岡市葵区黒金町 68 番地

N T T 054-284-3608
発行責任者 : 半場弘恭
2022 年 3 月 10 日 No.18

2022 春闘会社回答 3 月 18 日

会社回答や如何に！

J R 東海労は、会社の体力からして十分賄える要求をし、組合員および社員の切実な声を会社にぶつけてきています。

しかし会社は、コロナ禍における経営状況を盾に出し渋りをしています。好景気の時の会社は、「業績連動でもいいのか！」「安定して支給出来るように安定的支給ベースがある」と恫喝とも思える回答をしています。

しかし、景気が悪くなると「状況が違う」として安定的支給ベースをないものとしています。

業績がいい時にも出し渋り、業績が悪化すると取って付けたような理由で出し渋ります。会社はいつになったら社員に還元するのか！物価上昇により生活は苦しくなるばかりです。

J R 連合の政所事務局長は、「人への投資」「働きの価値に見合った賃金水準」「支払い能力論ではなく未来への種まき」と言っています。

J R 東海ユニオンは赤字とする会社の理由を一蹴したのでしょうか？
コロナ禍や効率化による社員の苦労に見合った働きの価値の水準とはどの位なのでしょうか？

また、J R 東海ユニオン尾内委員長も「旗は簡単に下ろすものではない」と言っています。

今年は即日妥結しないとの宣言？